

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 3年3月2日

公表:令和 3年 3月15日

事業所名 利根沼田子ども発達支援センターリズム

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		・広い建物の空間を出来る限り有効に活用しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	6		・国の人員配置基準以上の人員を配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		・借家で建物が古く、全てがバリアフリー化とはなっていませんが、配慮が必要な部分に対しては工夫して対応しています。今後も必要箇所については随時改善を行っていきます。 ・お子さんにわかりやすく構造化した遊具の配置、掲示物を減らす、活動時には遊具を片付けるなど工夫しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6		・毎日の清掃、消毒を行い清潔な環境に気を付けています。常時空気清浄機をつけ、冬場は加湿器を設置しています。 ・今年度は感染症予防の為、玩具の消毒を定期的を実施しました。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		・PDCAサイクルを心がけ、朝のミーティングとその日の振り返り、週1回のミーティングを行っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		・保護者向け評価表による評価と公表を実施し、意向を把握しながら改善に努めています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		・平成30年度よりホームページでも評価と公表を実施しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	・現在は保護者と所内での評価のみとなっていますが、今後の検討課題としたいと思います。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		・今年度は感染症対策もあり外部研修にはあまり参加出来ませんでした。出来る限り所内研修を行ってきました。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		・利用に際しての保護者面談時に、ニーズを把握したり、行動観察を実施して個別支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6		・利用開始の際に、リズムのアセスメント票を記載して頂いています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6		・保護者の方からの意向を大切に、ガイドラインに沿った内容で支援計画を作成しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		・個別支援計画に沿った支援を心がけています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		・課題内容や指導の仕方についてミーティングで話し合い、共通の目標を持って取り組むことを目指しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6		・音楽、運動、季節の製作など発達に応じて内容を変えています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6		・お子さん一人一人の発達に応じ、個別の課題と集団の課題を支援計画に入れていきます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		・活動開始前に職員でミーティングを行い、お子さんの様子やその日の活動の流れ、支援方法を確認し合います。終わった後もミーティングを行い、お子さんの様子や支援の振り返りを行い記録します。次回のステップアップや改善につなげていきます。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		・概ね6ヶ月に1度、見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6		・児童発達支援管理責任者と担当者が出席しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6		・市町村の保健師さんや幼稚園、保育園との連携を図っています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6		・現在、該当するお子さんはいませんが、必要に応じて関係機関と連携を図ります。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6		・現在、該当するお子さんはいませんが、必要に応じて連絡体制を整えます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		・移行先や保護者の要望に応じて情報提供を行っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		・保護者の要望に応じて、情報提供を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		・圏域に児童発達支援センターはなく、発達障害者支援センターも遠いため助言等は難しいですが、管内の事業所との情報交換は定期的に行っており、今後も進めて行きたいと思います。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6		・事業所として交流活動等の実績はありませんが、必要性を考えながら近隣の事業所と協議を進めたいと思います。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6		・協議会の児童発達支援管理責任者部会に参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		・日々の送迎の際にお子さんの状況や課題について話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談の時間を設けます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6		・ペアトレの保護者向け研修は行っていませんが、面談や送迎時に、お子さんの対応について少しずつ伝えるように心がけています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		・契約時に説明を行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6		・半年を目安にモニタリングを行い支援内容を説明し同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		・希望に応じて相談を受け付けています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		・今年度はコロナの関係で開催できませんでしたが、通常ですとリズムカフェ(保護者学習会)やトゥッティ(保育参観)を開催して保護者同士の連携を図る機会を設けています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		・相談は随時承っています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		・「リズム通信」を毎月発行し、活動の報告や子育てのヒントのコラムを掲載しています。

非常時等の対応	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	・契約時に同意書を頂いています。個人情報が記載された書類は事務所で管理しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	・ことばと共に見て分かりやすい視覚補助的教材を使うなど伝達方法を工夫しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	・今年度はコロナの関係で行事を開催できませんでしたが、来年度に向けて検討します。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	・職員にはミーティングで対応方法の確認を行っていますが、保護者には周知について十分でないため改善に努めます。マニュアルについても必要に応じて見直していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	・事業所内で避難訓練を定期的に行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	・利用開始前に、保護者記入の登録票により健康状況を把握しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	・保護者と確認しながら、おやつの対応をさせて頂いています。必要に応じて医療機関とも連携を図ります。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	・報告書に記載し、ミーティングを通して職員で共有しています。	
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	・感染症拡大防止のため外部研修への参加はありませんでしたが、所内研修を行っています。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	・現在対象のお子さんはいませんが、お預かりする場合は組織的に決定し、個別支援計画に記載していきます。	

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。